

課かい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

1/36

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動 活動量・サービス量			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
1	総	鳥獣保護管理 事業	法令の規定に基づき、鳥獣の保護と鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害を防止し、豊かな自然環境の確保及び健全な地域社会の発展に資することを目的とします。	市民	定 例 定 型	はこわな貸出件 数 (有害鳥獣捕獲 頭数)	年60件 (60頭)	年60件 (60頭)	年60件 (60頭)					1,507			年64件 (53頭)	A	被害対策としての対応だけでなく未然防止のための有害鳥獣捕獲も進めることができた。
1										鳥獣捕獲等及び 鳥類の卵の採取 等の許可事務	許可件数	年50件	年70件						
1										メジロ又はホオ ジロの愛玩飼養 の登録事務	飼養登録羽数	2羽	0羽						
1										有害鳥獣の苦情 相談、捕獲用わ なの貸出し、捕 獲頭数	はこわな貸出 件数 (有害鳥獣捕 獲頭数)	年60件 (60頭)	年64件 (53頭)		965				
1										有害鳥獣(カラ ス)の巢の撤去	撤去件数	年30件	年36件		542				
2	総	狂犬病予防事 務事業	狂犬病の発生を 予防し、これを 撲滅すること により、公衆衛 生の向上及び公 共の福祉の増進 を図ることを 目的とします。	市内の 飼育犬の 飼い主	定 例 定 型	注射率 (狂犬病注射頭 数/畜犬登録頭 数)×100	1	1	1					2,539		業務 計画	82%	A	登録犬についての実態調査、注射未接種者への督促の実施を行った。犬の鑑札、注射済票の新デザインの決定も行った。
2		狂犬病予防事 務事業								狂犬病予防注射 事務	新規登録件数 (未登録犬を 含)	1,000頭	912頭			業務 計画			

[illegible]

課がい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

3/36

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
2		狂犬病予防事 務事業							狂犬病予防注射 事務	注射率 (狂犬病注射 頭数／畜犬登 録頭数)×100	100%	82%		1,419	業務 計画				
2		狂犬病予防事 務事業							狂犬病予防注射 事務	未接種犬に対 する電話等催 告件数	250件	280件			業務 計画				
2		狂犬病予防事 務事業							狂犬病予防定期 集合注射の実施	実施会場数	30ヶ所	30ヶ所		840	業務 計画				
2		狂犬病予防事 務事業							登録手数料及び 注射済票交付手 数料の徴収	注射済票(再) 交付手数料徴 収件数	年12,500件	年12,011件			業務 計画				
2		狂犬病予防事 務事業							犬の鑑札デザイ ンの変更	鑑札デザイン の作成	平成27年2 月まで	平成27年2 月まで		280	業務 計画				
3	総	動物愛護事業	動物の愛護と適 正な飼養につい て、飼い主の理 解と関心を深め、マナー等の 啓発を推進して 快適な市民の生 活環境を保全し ます。	市民、 ペット の飼養 者	定例 定型	犬猫の苦情受付 件数 (苦情の対応 率)	年130件 (100%)	年125件 (100%)	年120件 (100%)					3,221	業務 計画	年137件 (100%)	A	各種イベントの開催、パ トロールの実施等により マナー啓発を行うことが 出来た。	
3		動物愛護事業							長寿犬表彰式の 開催	開催回数	年1回	年1回		172	業務 計画				
3		動物愛護事業							ペットのしつけ 教室及び避難訓 練	開催回数	年1回	年2回		40	業務 計画				

[illegible]

[illegible]

課名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

7/36

基礎情報						平成 2 6 年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
4	総	地域猫活動モデル支援事業	人と動物の共生に配慮し、地域猫活動事業に取り組む団体を支援し、生活環境への影響に対する効果が得られるか検証するとともに、事例集を作成・公表します。	市民、地域猫活動ボランティアグループ	定例定型	地域猫活動モデル地区数	3 地区	3 地区	3 地区					1,825		業務計画	2 地区	C	地域の理解、合意形成を得ることは困難な部分もあり事業の指標を達成することができなかったが、2 6 年度実施した地域では成果は出ている。
4		地域猫活動モデル支援事業								地域猫活動モデル事業	補助団体	年 3 団体	年 2 団体		131	業務計画			
4		地域猫活動モデル支援事業								飼い主のいない猫の不妊手術事業及び猫の適正管理普及啓発事業	不妊去勢対応率 (対応頭数)	100% (5 0 頭)	100% (158頭)		1,694	業務計画			
5	総	公衆便所維持管理事業	快適な公衆便所の提供と環境衛生の確保を推進します。	駅周辺及び海岸への来訪者及び市民	定例定型	環境保全課管理等の公衆便所施設数 (公衆便所の開設日数)	6 施設	6 施設	6 施設 (3 6 6 日)					22,967			6 施設 (365日)	A	すべての施設の維持管理を行った。
5		公衆便所維持管理事業								既設公衆便所の維持管理	1 日平均清掃回数	3 回	3 回		22,967				
6	総	公衆浴場支援事業	公衆浴場に対し、行政が経営を支援することにより、地域の市民の保健衛生の確保を図ります。	一般公衆浴場(市内3箇所)	定例定型	公衆浴場確保対策事業費補助の実施 (対象浴場箇所数)	2 件	2 件	2 件					0			0 件	B	各浴場にヒアリングを実施したが、結果として補助の要望がないことを確認した。
6		公衆浴場支援事業								公衆浴場施設の整備費補助	協議回数	年 1 回	年 1 回						
6		公衆浴場支援事業								公衆浴場確保対策に要する経費の補助	公衆浴場確保対策補助の実施	2 箇所	0 箇所		0				

[illegible]

課かい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

9/36

基礎情報									平成 2 6 年度評価										
事務事業				対象 （顧客）	事業の 性質区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
													63,665	63,665					
7	総	美化推進事業	市民の美化意識の高揚を図り、ごみ一つ落ちていない、きれいな海岸、きれいな町並みを目指します。	市民、観光客	定例定型	海岸及び街頭美化キャンペーン年間実施回数	海岸：2回 街頭：2回	海岸：2回 街頭：2回	海岸：2回 街頭：2回					11,950			海岸：2回 街頭：2回	A	既存のキャンペーンのほか、海岸において啓発パトロールも行い、ごみ減量につながった。
7		美化推進事業								美化キャンペーンクリーン茅ヶ崎の実施	参加人数	計3,500人	計3,082人		360				
7		美化推進事業								海岸及び街頭美化キャンペーンの実施	実施回数	年4回	年4回						
7		美化推進事業								湘南海岸をきれいにする会への参加	理事会等出席回数	年5回	年5回						
7		美化推進事業								海岸に設置したごみ箱及びごみ持ち帰り啓発用看板の維持管理	設置箇所数	19箇所	19箇所						
7		美化推進事業								バーベキューのごみ対策用啓発看板の設置	設置箇所数	5箇所	5箇所		113				
7		美化推進事業								（財）かながわ海岸美化財団の支援	負担金の支出回数	年4回	年4回		6,232				
7		美化推進事業								設置したごみ箱内のごみ回収	回収日数	年160日	年164日		4,582				
7		美化推進事業								美化運動事業を実施する団体の事業費の一部助成	補助金交付の団体数	26団体	28団体		350				

[illegible]

課がい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
7		美化推進事業							地区一斉清掃団 体へのゴミ袋の 配布	申請団体数	3 5 団体	3 2 団体		268					
7		美化推進事業							桂川・相模川流 域協議会への参 加	運営委員会へ の出席	年 1 1 回	年 9 回		45					
8	総	環境衛生対策 事業	危険害虫（スズ メバチ）の被害 から市民の安全 を確保し又、台 風等による浸水 被害の後の、衛 生害虫の発生を 未然に防止しま す。空き地の管理の 適正化を図りま す。	市民	定 例 定 型	（スズメバチの巣の 除去・床下消 毒）申込者、空 き地等の雑草の 苦情者への対応 率	100%	100%	100%					2,703		100% (595 件)	A	台風による浸水が多く発 生したが迅速な対応が出 来た。	
8		環境衛生対策 事業							危険害虫（スズ メバチ）の巣の 駆除等の実施	スズメバチの巣の 除去申込者へ の対応率 (対応件数)	100% (100件)	100% (384件)		2,109					
8		環境衛生対策 事業							浸水被害による 衛生害虫の発生 防止、殺菌のた めの床下等消毒	床下消毒申込 者への対応率 (対応件数)	100% (30件)	100% (81件)		492					
8		環境衛生対策 事業							苦情相談の受付 及び現地調査	窓口開設日数	244日	244日		102					
8		環境衛生対策 事業							苦情相談の受付	苦情者への 対応率 (対応件数)	100% (80件)	100% (130件)							
8		環境衛生対策 事業							現地調査及び地 権者への是正指 導	苦情者への 対応率 (対応件数)	100% (80件)	100% (130件)							

[illegible]

課かい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
9	総	墓地管理等事務事業	市有墓地・無縁墓地の管理、墓地改葬の許可、身寄りや引取手のない遺体の火葬及び埋葬を実施します。墓地等の経営の許可等の事務を行う。	墓地、埋葬に関する法律第9・10条該当者	定例定型	墓地及び埋葬に関する法律第9条に基づく埋火葬等件数、対応率	2件 (100%)	2件 (100%)	2件 (100%)					676			2件 (100%)	A	引き取り手のない遺体への対応、許可事務などについて適正に行うことが出来た。
9		墓地管理等事務事業								市有墓地の管理	市有墓地箇所数	16ヶ所 (11地区)	16ヶ所 (11地区)		291				
9		墓地管理等事務事業								無縁墓地の管理	無縁墓地箇所数	1ヶ所	1ヶ所		13				
9		墓地管理等事務事業								法令の規定に基づく改葬許可書の交付	申請に対する対応率 (対応件数)	100% (30件)	100% (93件)						
9		墓地管理等事務事業								埋葬又は火葬を行う者がいない遺体等の引取り及び葬儀	申請に対する対応率 (対応件数)	100% (2件)	100% (2件)		372				
9		墓地管理等事務事業								墓埋法権限移譲に伴う墓地の経営等の許可	申請に対する対応率 (対応件数)	100% (2件)	100% (0件)						
10	総	大気環境保全調査事業	工場・事業場からの大気汚染物質排出量の削減を図り、大気環境基準適合を目指す。	市民、工場・事業場	定例定型	大気立入件数	年50件	年50件	年50件					2,383		業務計画	年56件	A	大気立入件数、目標値を上回る達成状況で、公害を未然に防止することができ、成果が出ている。
10		大気環境保全調査事業								大気中の窒素酸化物の状況の把握 (一般環境)	測定地点数 環境基準適合地点数	45地点 45地点	45地点 45地点		503	業務計画			

[illegible]

課かい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
10		大気環境保全 調査事業							大気中の 窒素酸化物の状 況の把握 (道路沿線)	測定地点数 環境基準適合 地点数	3 9 地点 3 9 地点	5 6 地点 5 6 地点			業務 計画				
10		大気環境保全 調査事業							大気汚染防止 法、県条例（大 気）に基づく立 入調査	大気立入件数	年 5 0 件	年 5 6 件			業務 計画				
10		大気環境保全 調査事業							VOC排出量削減に 向けた立入調査	立入件数	年 8 件	年 2 8 件			業務 計画				
10		大気環境保全 調査事業							市内の大気（ダ イオキシソ類・ 有害大気汚染物 質）の状況の把握	測定地点数 環境基準適合 ・指針値以下 地点数	1 地点 1 地点	1 地点 1 地点		661	業務 計画				
10		大気環境保全 調査事業							市内の大気（オ キシダント）の 状況の把握	測定地点数 環境基準適合 地点数	1 地点 1 地点	1 地点 0 地点		983	業務 計画				
10		大気環境保全 調査事業							光化学スモッグ 監視	監視期間 （湘南地域注 意報発令日 数）	4月～10月 （5 日）	4月～10月 （3 日）			業務 計画				
10		大気環境保全 調査事業							PM2.5（微小粒子 状物質）高濃度 予報の情報提供	情報提供期間 （神奈川県高 濃度予報発令 日数）	4月～3月 （1 日）	4月～3月 （0 日）			業務 計画				
10		大気環境保全 調査事業							県条例排煙測定 のための立入調 査	排煙測定件数 排煙基準適合 件数	2 件 2 件	2 件 1 件		236	業務 計画				
10		大気環境保全 調査事業							屋外焼却行為制 限パトロール	パトロール回 数	年 4 5 回	年 6 1 回			業務 計画				

[illegible]

[illegible]

[illegible]

課かい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

19/36

基礎情報						平成 2 6 年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
11	総	水・土壌環境 保全調査事業	公共用水域等の 水質の現状の把握 や工場等の排水を 監視し、公害を未然 防止するとともに、水 環境を保全する。土 壌環境については、事 業者を指導し、市民 の健康を保護する。	市民、 工場・ 事業場	定例 定型	水質汚濁防止法 年間立入調査件数	年 6 5 件	年 6 5 件	年 6 5 件					6,852		業務 計画	年 5 2 件	A	水質汚濁防止法等の立 入件数、目標値の 8 0 % 以上を概ね達成し、公害 を未然に防止することが でき、成果が出ている。
11		水・土壌環境 保全調査事業								水質汚濁防止法 年間立入調査件数	立入調査件数	年 6 5 件	年 5 2 件			業務 計画			
11		水・土壌環境 保全調査事業								県測定計画に基 づく公共用水域 (河川) 水質常 時監視の実施	測定地点数 BOD(B類型)環 境基準適合地 点数	1 地点 1 地点	1 地点 0 地点		1,858	業務 計画			
11		水・土壌環境 保全調査事業								県測定計画に基 づく公共用水域 (海域) 水質常 時監視の実施	測定地点数 COD環境基準適 合地点数	1 地点 1 地点	1 地点 1 地点		1,274	業務 計画			
11		水・土壌環境 保全調査事業								県測定計画に基 づく地下水水質 常時監視の実施	測定地点数 定点調査 メッシュ調査 継続調査 環境基準適合 地点数 定点調査 メッシュ調査 継続調査	3 地点 3 地点 6 地点	3 地点 3 地点 6 地点		1,036	業務 計画			
11		水・土壌環境 保全調査事業								海水浴場水質調 査の実施	測定地点数 水質判定 解説前 解説中	1 地点 適 A 適 A	1 地点 適 A A 適 A A		534	業務 計画			
11		水・土壌環境 保全調査事業								水質汚濁防止法 特定事業場 排水検査のため の立入調査	水質汚濁防止 法特定事業場 排水検査件数 排水基準適合 件数	1 7 件 1 7 件	1 7 件 1 7 件		211	業務 計画			

[illegible]

課がい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

21/36

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
11		水・土壌環境 保全調査事業							市内河川ダイオ キシン類の状況 の把握	測定地点数 環境基準適合 地点数	3 地点 3 地点	3 地点 3 地点		236	業務 計画				
11		水・土壌環境 保全調査事業							市内土壌ダイオ キシン類の状況 の把握	測定地点数 環境基準適合 地点数	1 地点 1 地点	1 地点 1 地点		75	業務 計画				
11		水・土壌環境 保全調査事業							市内河川、水質 の状況を把握す る (市自主測定)	測定値点数 BOD (年平均 値) B 類型環 境基準適合地 点数	9 地点 2 地点	9 地点 2 地点		1,628	業務 計画				
11		水・土壌環境 保全調査事業							水質汚濁防止法 に係る届出の審 査及び指導	届出件数	年 2 6 件	1 3 件			業務 計画				
11		水・土壌環境 保全調査事業							土壌汚染対策 法・県条例(土 壌)届出等の審 査及び公害防止 指導	届出件数	年 3 4 件	年 4 2 件			業務 計画				
11		水・土壌環境 保全調査事業							土壌汚染対策 法、汚染土壌処 理業の許可	窓口開設日数	244 日	244 日			業務 計画				
11		水・土壌環境 保全調査事業							県条例届出等の 審査(水質関 係)	窓口開設日数 神奈川県への 経由件数	244 日 年 5 0 件	244 日 年 8 1 件			業務 計画				
11		水・土壌環境 保全調査事業							土壌・地下水汚 染対策中の事業 者への立入調査	立入件数	年 1 1 件	年 9 件			業務 計画				

[illegible]

課かい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							活動指標の 名称	目標値	実績値		63,665	63,665							
11		水・土壌環境 保全調査事業							水質汚濁防止法 排水自主測定履 行確認のための 立入調査	立入件数	年15件	年5件			業務 計画				
11		水・土壌環境 保全調査事業							小規模事業所土 壌汚染立入調査	立入件数	年3件	年4件			業務 計画				
11		水・土壌環境 保全調査事業							特定工場におけ る公害防止組織 の整備に関する 法律に係る届出 の審査及び指導 (水質関係)	届出件数	年6件	年6件			業務 計画				
11		水・土壌環境 保全調査事業																	
11		水・土壌環境 保全調査事業																	
11		水・土壌環境 保全調査事業																	
12	総	騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業	環境騒音測定に おいて、全地点 での環境基準適 合を目指す。公 害苦情発生時に 騒音等の状況を 調査し、公害発 生事業者を指導 することにより 、生活環境の 保全を図る。	市民・ 工場・ 事業場	定 例 定 型	環境騒音環境基 準適合率 (適合 地点数/測定地 点数) ×100	100%	100%	100%					3,330	業務 計画	100%	A	環境騒音を市内各所で測 定したところ、全て地点 で環境基準適合、目標値 を達成し、公害を未然に 防止することができ、成 果が出ている。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
11		水・土壌環境 保全調査事業																					
11		水・土壌環境 保全調査事業																					
11		水・土壌環境 保全調査事業	特定工場における 公害防止組織 の整備に関する 法律に係る届出 の審査及び指導 (水質関係)	届出件数	年６件			業務 計画															予算 なし
11		水・土壌環境 保全調査事業	水質汚濁防止法 「地下水汚染の 未然防止のための 構造等規制制度」 の対象となる 事業場への立入 調査	立入件数	年３０件			業務 計画															予算 なし
11		水・土壌環境 保全調査事業	神奈川県生活環 境の保全等に関 する条例「化学 物質管理状況報 告制度」の対象 となる事業所への 立入調査	立入件数	年３０件			業務 計画															予算 なし
11		水・土壌環境 保全調査事業	市庁舎建設に係 わる水質測定機 器等の移設	移設完了	28年3月まで		420	業務 計画															予算 なし
12	緑	騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業				0.83	4,144	業務 計画	なし							不可		未	高	中	高	現状維持	維持

課かい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

25/36

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業の性質区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
														63,665	63,665				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							騒音規制法に基 づく自動車騒音 常時監視の実施	測定地点数 騒音要請限度 基準以下地点 数 騒音環境基準 適合地点数	4地点 4地点 4地点	4地点 4地点 4地点		2,138	業務 計画				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							市内の道路交通 騒音の状況の把 握	測定地点数 騒音要請限度 基準以下地点 数 騒音環境基準 適合地点数	8地点 8地点 1地点	8地点 8地点 1地点		33	業務 計画				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							市内の道路交通 振動の状況の把 握	測定地点数 振動要請限度 基準以下地点 数	8地点 8地点	8地点 8地点		32	業務 計画				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							市内の道路騒音 及び振動の状況 の把握 (市計画外調査 分)	測定地点数 測定回数	2地点 3回	3地点 4回			業務 計画				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							市内の環境騒音 の状況の把握	測定地点数 環境基準適合 地点数	3 0地点 3 0地点	3 0地点 3 0地点		491	業務 計画				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							騒音規制法、振 動規制法（特定 事業場）届出の 審査及び指導	届出件数	年 2 0 件	年 3 1 件			業務 計画				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							騒音規制法、振 動規制法（特定 建設作業）届出 の審査及び指導	届出件数	年 3 7 件	年 3 5 件			業務 計画				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							飲食店等 夜間騒音調査	調査件数	1 2 件	6 件			業務 計画				

[illegible]

課かい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

27/36

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業																	
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							臭気指数による 悪臭の規制の実 施	調査回数	年 1 回	年 0 回		0	業務 計画				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							市内の航空機騒 音の状況を把握 する	測定地点数 環境基準適合 地点数	4 地点 4 地点	4 地点 4 地点		636	業務 計画				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							県条例届出等の 審査 (騒音・振 動・悪臭関係)	窓口開設日数 神奈川県への 経由件数	244日 年 5 0 件	244日 年 8 1 件			業務 計画				
12		騒音・振動・ 悪臭対策調査 事業							特定工場におけ る公害防止組織 の整備に関する 法律に係る届出 の審査及び指導 (騒音・振動関 係)	届出件数	年 1 件	年 0 件			業務 計画				
13	総	地盤沈下対策 調査事業	地下水採取を規 制すること、ま た精密水準測量 による地盤変動 量を監視するこ とにより、地盤 沈下の未然防止 を図る。	市民、 工場・ 事業場	定例 定型	沈下量年間 1 cm 以上の地盤沈下 面積	0.00km ²	0.00km ²	0.00km ²							(25年 度) 0.00km ²	A	市内全域の神奈川県生活 環境の保全等に関する条 例による地下水採取規制 により、地盤沈下の被害 は見られず、目標値は達 成、公害を未然に防止す ることができ、成果が出 ている。	
13		地盤沈下対策 調査事業							市内の水準点の 標高の測定及び 分析	沈下量年間 1 cm以上の地盤 沈下面積	(隔年実 施) 27年度実施	引き続き市 内全域に対 し県条例地 下水採取規 制を行った ため、地盤 沈下面積 0.00km ² と 推定され る。							
13		地盤沈下対策 調査事業							県条例地下水採 取関連の届出等 の審査及び許可	窓口開設日数 届出受理件数	244日 1 5 0 件	244日 1 6 0 件							

[illegible]

課がい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報						平成 2 6 年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
													63,665	63,665					
14	総	環境保全啓発 指導事業	公害苦情に関して原因究明を行い、原因事業者等に指導し公害の発生を防ぐ。市民に対して環境保全に対する意識の高揚を図る啓発を行い、生活騒音の苦情件数を減少させる。	市民、 工場・ 事業場	定例 定型	公害苦情者への 対応率 (対応件数)	100%	100%	100% (100件)					1,804		業務 計画	100% (103件)	A 全ての公害苦情に速やかに対応することができ、目標値を達成。公害苦情、早期の解決となり、成果が出ている。	
14		環境保全啓発 指導事業								公害防止のための 情報収集及び 啓発活動	実施事業数	8 事業	8 事業		259	業務 計画			
14		環境保全啓発 指導事業								市民参加による NO x 測定	実施回数 調査地点数 6月調査 12月調査	年 2 回 1 3 0 地点 1 3 0 地点	年 2 回 1 1 5 地点 1 1 5 地点		15	業務 計画			
14		環境保全啓発 指導事業								市民からの苦情 や事故の通報に 基づく対象者への 改善指導	苦情者への 対応率 (対応件数)	100% (100件)	100% (103件)		1,416	業務 計画			
14		環境保全啓発 指導事業								神奈川県県市環 境保全事務連絡 協議会	協議会活動 (一般会員)	27年3月ま で	27年3月ま で		8	業務 計画			
14		環境保全啓発 指導事業								水質保全市民団 体への水質簡易 測定器具（バック テスト等）の 供与等	供与等団体数 バックテスト 供与本数	4 団体 8 2 5 本	4 団体 8 3 5 本		106	業務 計画			
15	総	放射線調査対 策事業	放射線量測定器の貸し出しや市公共施設の放射線測定、さらに一般に流通している食品等の放射性物質濃度測定を行い、その結果の公表を行う。	市民	政策	茅ヶ崎市放射線 関係対策会議、 茅ヶ崎市放射線 対策作業部会の 開催回数 (放射線量測定 器市民貸出件 数)	年 2 回	年 2 回	年 2 回 (年 2 9 件)					981			年 2 回 (年29件)	A 放射線関係の庁内会議、年 2 回実施し、目標値を達成。放射線に対し不安を訴える市民の問い合わせがなくなり、安心が得られているものと考えられ、成果は出ている。	

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳 (千円)		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
14	総	環境保全啓発 指導事業				1.11	1,823			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
14		環境保全啓発 指導事業	公害防止のための 情報収集及び 啓発活動	実施事業数	8 事業			357															維持
14		環境保全啓発 指導事業	市民参加による NOx 測定	実施回数 調査地点数 6月調査 12月調査	年 2 回 1 2 0 地点 1 2 0 地点			20															維持
14		環境保全啓発 指導事業	市民からの苦情 や事故の通報に 基づく対象者への 改善指導	苦情者への 対応率 (対応件数)	100% (100件)			1,312															維持
14		環境保全啓発 指導事業	神奈川県県市環 境保全事務連絡 協議会	協議会活動 (一般会員)	4月～3月			4															維持
14		環境保全啓発 指導事業	水質保全市民団 体への水質簡易 測定器具 (バック テスト等) の 供与等	供与等団体数 バックテスト 供与本数	4 団体 8 2 5 本			130															維持
15	総	放射線調査対 策事業				0.96	883			なし						不可		未	中	高	中	現状維持	維持

課かい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

31/36

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							活動指標の 名称	目標値	実績値		63,665	63,665							
15		放射線調査対策事業							放射線量測定器 貸出	窓口開設日数 窓口箇所数 市民貸出件数	244日 5箇所 年35件	244日 4箇所 年29件		78					
15		放射線調査対策事業							食品放射能測定	窓口開設日数 市民持込件数	244日 年6件	244日 年4件		903					
15		放射線調査対策事業							茅ヶ崎市放射線 関係対策会議、 茅ヶ崎市放射線 対策作業部会の 開催	会議開催回数	年２回	年２回							
16	総務	水道法に関する事務事業	市民の健康で快適な生活環境を守るため、水道施設の衛生管理等の監視指導や、事業者による自主管理の推進を図る。	市民・専用水道等設置事業者	政策	貯水槽水道の管理の検査結果報告の年間受理件数	年２９８件	年２９８件	年２９８件					3	業務計画	年269件	A	貯水槽水道の管理の検査結果報告の受理、目標値の８０％以上を概ね達成。安全で衛生的な貯水槽水道の飲料水が確保でき、成果は出ている。	
16		水道法に関する事務事業							貯水槽水道の管理の検査結果報告の年間受理件数	検査結果報告受理件数	年298件	年269件			業務計画				
16		水道法に関する事務事業							専用水道及び小規模水道の布設工事確認申請書の受理件数	布設工事確認申請書受理件数	年１件	年１件			業務計画				
16		水道法に関する事務事業							水道法、市条例に基づく立入検査件数	立入検査件数	年６６件	年５７件		3	業務計画				
16		水道法に関する事務事業							水道法届出等の審査	窓口開設日数	244日	244日			業務計画				

[illegible]

課かい名	環境保全課
施策目標	快適で安全な生活環境を守る

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							活動量・サービス量				当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額							
							25年度	26年度	27年度				活動指標の 名称	目標値	実績値				
17	総	航空機騒音測定装置整備事業	本市は厚木飛行場の南西に位置し、米海軍の航空機飛行コースの沿線として騒音影響を受けている。 本事業は、航空機騒音の状況について、精度の確保された測定値を得るため、最新の航空機騒音測定装置に更新整備する。	市民	政策	航空機騒音測定装置更新台数	0台	0台	0台					705			1台	A	航空機騒音測定装置を更新することができ、目標値を達成。航空機騒音測定装置の精度が向上し、成果が出ている。
17		航空機騒音測定装置整備事業								航空機騒音測定装置更新台数	更新台数	1台	1台		705				
17		航空機騒音測定装置整備事業																	
888	総	災害応急対策活動	本市域に同時多発的災害が発生した場合に、迅速、的確に対処する。また、遺体の収容に関しては、災害で発生した遺体を適正に収容できるようにする。身元不明の災害死亡者の服装や所持品を写真付きで遺体とともに保管する。	市民、事業所、災害死者の関係者	定例定型									219					
888		災害応急対策活動								応急対策活動マニュアルの充実	マニュアルの見直し	26年4月・10月	26年4月・10月						
888		災害応急対策活動								応急対策業務の実施手順の検証	行動手順書の見直し	26年4月・10月	26年4月・10月						

[illegible]

[illegible]

基礎情報			平成27年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事務事業																									
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性		
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性				
				活動指標の 名称	目標値																				
																								78,862	78,862
888		災害応急対策活動	所属職員の応急 対策業務の実施 手順の習熟	所属内での訓 練・研修実施	年2回			212																維持	
888		災害応急対策活動	統括調整部衛生 災害廃棄物対策 班の応急対策活 動の習熟	統括調整部を 対象とした訓 練の実施	年4回																				予算なし
888		災害応急対策活動	災害時協定締結 先との連携強化	災害時の対応 についての協 議	年1回																				予算なし
888		災害応急対策活動	関係機関との連 携強化	災害時の対応 についての協 議	年1回																				予算なし
888	総	庁内共通事務				0.3				なし						不可			未	高	高	高	現状維持		予算なし